

御坊で見つけよう

Work-Life Balance

ワークライフバランス

皆さんは、御坊市内にある企業が、そこで働く人がどのようなお仕事をされているかご存知ですか？

このコーナーでは、御坊市内にある企業とそこで働くひとを紹介します。

vol.5



大洋技研株式会社
(御坊市島584)

本多 聡さん／設備機械課(兼)IoT推進チーム

環境に優しい「ものづくり」を通じて、豊かな未来への一歩に繋げる

大洋技研株式会社は、大洋化学株式会社、大洋ユニマック株式会社と並んで大洋グループを形成しています。

同グループは、国内トップシェアを誇る麻雀製品製造事業をはじめ、インスタントコーヒーのキャップ製造などの射出成型事業や、ペットボトルを様々な製品にリサイクルしているPET・リサイクル事業を行っています。ペットボトル回収運動を通じて子どもたちにエコ・リサイクルの大切さを学んでもらい、環境に配慮した商品を継続的に開発することで、自然や環境を守り、地域社会に貢献しています。

他にも、農業初心者や高齢者まで幅広いユーザーが利用しやすい水耕栽培シス

テムを開発し、無農薬で山葵を栽培、出荷しています。

同グループは、SDGsへの取り組みも積極的に推進しており、柔軟な発想で海外ならではの消費者ニーズに合わせた製品開発・販売まで、世界を舞台に取り組んでいます。

デジタル化を推進し、生産性の向上を目指す

茨

城島出身で今年入社2年目を迎える本多さん。大学生で就職活動を始めた当初は、IT業界を志望していました。しかし就職活動を始めて間もなく、新型コロナウイルスの流行により、一時的に就職活動が中断することになります。「将来の仕事について改めて考え

る時間ができたとき、大好きな麻雀に作り手として関わりたい」という自分の気持ちに気づいた」と振り返ります。

現在は、大学で学んだプログラミングの知識を活かして業務のIoT推進を任されています。手作業で記録していた射出成型機のデータ取得を自動化させるなど、業務の効率化を行っています。また、全自動麻雀卓のプログラミングにも携わっており、「自分のしたかったことができて毎日充実しています」と笑顔を見せます。

「自分が作ったプログラムが、業務の時間短縮や製品のコストカットなどに繋がることがやりがいです」という本多さん。変化することを恐れず、常に挑戦を続けてきた同グループのIoT推進・デジタル化という時代の変化に対応した取り組みを進めています。

麻雀をするのが大好きです。

麻雀が好きで大洋グループを志望した本多さん。「休みの日や休みの前日は、やっぱり麻雀をして過ごすことが多いです」と笑顔を見せます。「職場の仲間だけでなく、和歌山市や田辺市の雀荘にも行ったりするので、いろんな所に友だちが増えました」と嬉しそうに話します。

また最近ゴルフにも熱中している本多さん。職場で開催しているゴルフコンペにも出場しており、「みんなで集まってワイワイすることが好きなんだと思います。今の職場は話しやすい人が多くて、毎日楽しいです。」と笑顔で話してくれました。

